

## 令和5年度 事業報告書

事業名	環境保全普及啓発事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成6年度
担当部署	広島県環境県民局環境政策課	終了年度	令和9年度

## 1. 目的及び目標（値）

学校、家庭、事業者等による環境保全活動を促進するため、「環境の日」に関連したイベント開催等の普及啓発事業を行い、実践行動の拡大を図る。

【目標】「環境の日」ひろしま大会累計来場者数 44,000人以上（年間5,500人×8年間）  
（平成29年度～令和9年度実施の累計来場者数 ただしコロナで中止した令和2年度、オンライン開催の令和3～4年度を除く）

【実績】H29 3,800人 H30 3,600人 R01 3,700人 R02 中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）  
R03 7,061アクセス（特設WEBサイトによりオンラインで開催）  
R04 9,590アクセス（特設WEBサイトによりオンラインで開催）  
R05 7,700人

## 2. 概要

- (1) 「環境の日」ひろしま大会  
「環境の日」に関連したイベントを開催し、団体・事業者等の環境保全に関する取組を紹介することにより、県民の環境保全意識の醸成を図る。
- (2) 環境月間行事  
すぐれた環境保全活動やポスターを顕彰し、実践行動に取り組む個人・事業者等の意識の高揚を図る。
- (3) 「ひろしま環境の日」行動宣言  
省エネ生活、エコドライブ等の環境にやさしいライフスタイルや事業活動の実践を呼びかけ、個人、事業者等の取組参加を活発化し、実践行動の拡大を図る。
- (4) ひろしま地球環境フォーラム  
ひろしま地球環境フォーラム（県民、事業者、団体、行政等が連携して環境への取組を総合的に推進する組織）に参画し、構成員とともに環境啓発活動、保全活動等を行う。

## 3. 根拠法令等

なし。

## 4. 事業内容等

- (1) 「環境の日」ひろしま大会  
団体・事業者の環境保全に関する取組紹介等を行うイベントを開催
- (2) 環境月間行事等  
ひろしま環境賞、環境ポスター・標語の表彰
- (3) 「ひろしま環境の日」行動宣言  
省エネ生活等の実践を呼びかけ、実践する個人や団体を募集・登録
- (4) ひろしま地球環境フォーラム  
環境啓発活動（イベント（「環境の日」ひろしま大会、ひろしま温暖化ストップ！フェア、脱・温暖化フェア））、保全活動（クリーン&サンフレッチェ（美化活動）等）を実施。

令和5年度 事業報告書

事業名	環境保全普及啓発事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成6年度
担当部署	広島県環境県民局環境政策課	終了年度	令和9年度

5. 事業工程表

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
(1) 「環境の日」ひろしま大会	開催			準備
(2) 環境月間行事	募集	選考	表彰	
(3) 「ひろしま環境の日」行動宣言	呼びかけ・募集・登録・紹介			
(4) ひろしま地球環境フォーラム	団体の活動に参画			

6. 事業費等

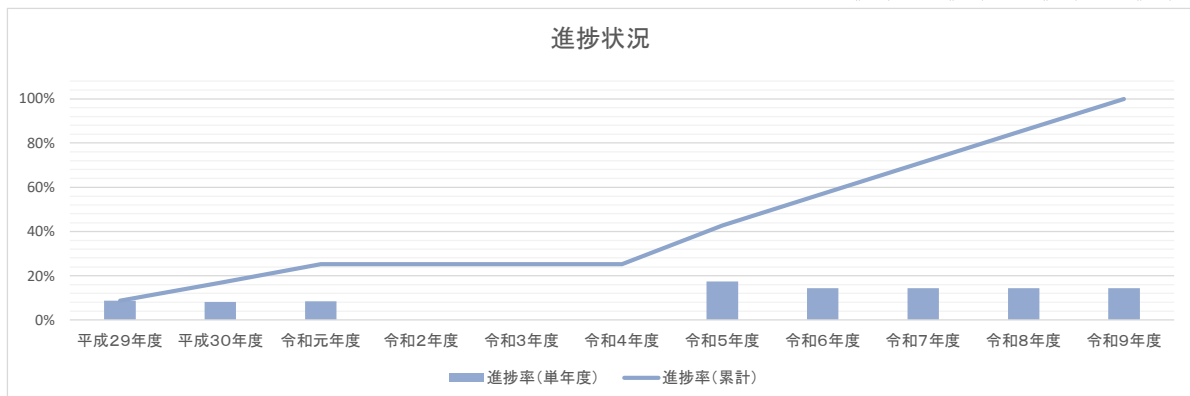
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
報償費	18,687		18,687	表彰選考委員
旅費	7,460		7,460	表彰受賞者
需用費	419		419	表彰状、登録証ほか
役務費	33,000		33,000	通信費、筆耕ほか
負担金	550,000		550,000	ひろしま大会、地球環境フォーラム
	0			
合計	609,566	0	609,566	(単位：円)

年度(単位:千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費(単年度)	649	641	634	271	563	548	610	763	763	763	763
事業費(累計)	649	1,290	1,924	2,195	2,758	3,306	3,916	4,679	5,442	6,205	6,968

7. 進捗状況等

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率(単年度)	9%	8%	8%	0%	0%	0%	18%	14%	14%	14%	14%
進捗率(累計)	9%	17%	25%	25%	25%	25%	43%	57%	71%	86%	100%
「環境の日」ひろしま大会来場者数(累計人数)	3,800	7,400	11,100	11,100	11,100	11,100	18,800	25,100	31,400	37,700	44,000
「環境の日」ひろしま大会年度別来場者数(年度別人数)	3,800	3,600	3,700	中止	オンラインのみのため加算しない	オンラインのみのため加算しない	7,700	6,300	6,300	6,300	6,300

(見込) (見込) (見込) (見込)



## 令和5年度 事業報告書

事業名	里山バイオマス利用促進事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成28年度
担当部署	広島県環境県民局環境政策課	終了年度	令和5年度

## 1. 目的及び目標（値）

里山を手入れすることにより搬出される未利用材を地域の温浴施設等で熱利用する等、地域が一体となって、里山の未利用材をバイオマス燃料として活用する活動を県内各地へ拡大する。

【目標】設立支援団体数：10団体  
【実績（新規団体数）】H28：4団体、H29：1団体、H30：1団体、R01：4団体、R02：1団体、R03：1団体、R04：0団体、  
R05：0団体（累計：12団体）

## 2. 概要

地域住民が里山を手入れすることにより搬出される木材を地域の温浴施設等で熱利用する等、里山の未利用材をバイオマス燃料として活用するためのリーダー育成、組織作り等を支援する。

荒れた里山を地域住民が手入れすること、そのことで搬出される未利用材を有効活用することで、環境保全活動に資する。

平成28年度から中山間地域を中心に、組織化された住民による活動を目指す。（温浴施設での熱利用の例：薪ボイラーの活用）

（流れ）

- ① 機運醸成
- ② 専門家派遣
- ③ 事業性判断・スキーム決定
- ④ 本格実施

## 3. 根拠法令等

なし。

## 4. 事業内容等

住民団体（12団体のうち6団体）と「個別面談」を行い、個別ヒアリングを行い、各団体が抱える課題を把握し、共通する課題を抽出した。個別面談で抽出した各団体に共通する課題については「全体交流研修」で取り上げた。

また、住民団体の情報を踏まえて、「環境学習」を実施する住民団体を決定したり、「全体交流研修会」で、バイオマス利用拡大のモデルづくりや全県的な実践コミュニティづくりの円滑な進行につなげた。

学生には、「環境学習」と「全体交流研修会」どちらにもできるだけ参加していただき、「環境学習」で学んだ内容と日頃大学で学習している成果を、「全体交流研修会」に活用していただいた。

- ・環境学習（2回）
- ・全体交流研修会（2回）

令和5年度 事業報告書

事業名	里山バイオマス利用促進事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成28年度
担当部署	広島県環境県民局環境政策課	終了年度	令和5年度

5. 事業工程表

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
(1) 契約発注		→		
(2) 日程調整		→	→	→
(3) 内容調整			→	→
(4) 専門家派遣実施			→	→
(5) 次年度計画調整				→

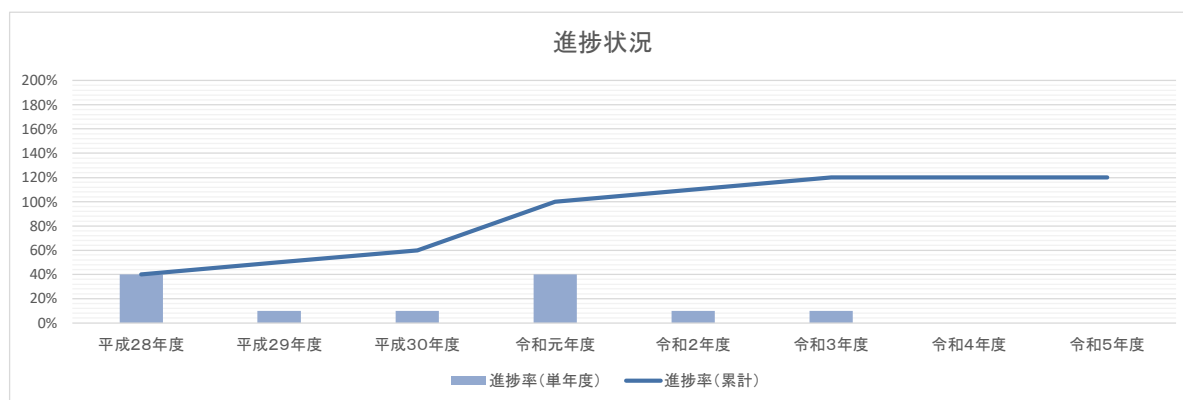
6. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
委託費	4,792,579	0	4,792,579	里山バイオマス利用拡大支援業務
合計	4,792,579	0	4,792,579	(単位：円)

年度 (単位:千円)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費 (単年度)	6,405	4,058	6,616	6,405	6,092	4,527	4,797	4,793
事業費 (累計)	6,405	10,463	17,079	23,484	29,576	34,103	38,900	43,693

7. 進捗状況等

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
進捗率 (単年度)	40%	10%	10%	40%	10%	10%	0%	0%
進捗率 (累計)	40%	50%	60%	100%	110%	120%	120%	120%
支援団体数 (年度別新規団体数)	4	1	1	4	1	1	0	0
支援団体数 (累計新規団体数)	4	5	6	10	11	12	12	12



## 令和5年度 事業報告書

事業名	ひろしまクールシェア・ウォームシェア事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成26年度
担当部署	環境県民局環境政策課	終了年度	令和9年度

## 1. 目的及び目標（値）

夏冬の省エネ対策として、家庭や公共施設や商業施設等において、涼しさ・あたたかさを分け合うなど、家庭での節電を促進する「ひろしまクール&ウォームシェア」の取組を実施する。

【目標】 参加協力施設数 1,500施設以上（令和9年度）

## 2. 概要

・夏冬の省エネ対策として、家庭や公共施設や商業施設において、涼しさ・あたたかさを分け合うなど、家庭での節電を促進する取組を実施するため、商業施設や、公共施設に呼びかけ、参加協力施設を募集する。  
・ひろしまクール&ウォームシェア参加協力施設にポスター・チラシなどを提供する。また、県民の参加を促すために、参加協力施設には実施期間中にタイムセール・割引・クーポンなどの独自のサービス提供について協力を依頼し、県ではアンケートを実施し、回答者に対して、抽選で記念品を贈呈する。

## 3. 根拠法令等

なし。

## 4. 事業内容等

- 参加協力施設の募集
  - 県内公共施設・商業施設に対して参加依頼を目的としたDM発送
  - 参加協力施設へのタイムセールや割引、クーポンなどの参加を促進する独自サービス実施の依頼
- 啓発物品の作成及び発送
  - 啓発チラシ・ポスターの作成及び発送
- 抽選の実施
  - 対象施設を利用し、アンケートに回答した参加者の中から抽選でプレゼントを進呈

令和5年度 事業報告書

事業名	ひろしまクールシェア・ウォームシェア事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成26年度
担当部署	環境県民局環境政策課	終了年度	令和9年度

5. 事業工程表

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
(1) 契約発注	→			
(2) 日程調整	→			
(3) 内容調整	→			
(4) 普及啓発事業実施		→		
(5) 次年度計画調整				→

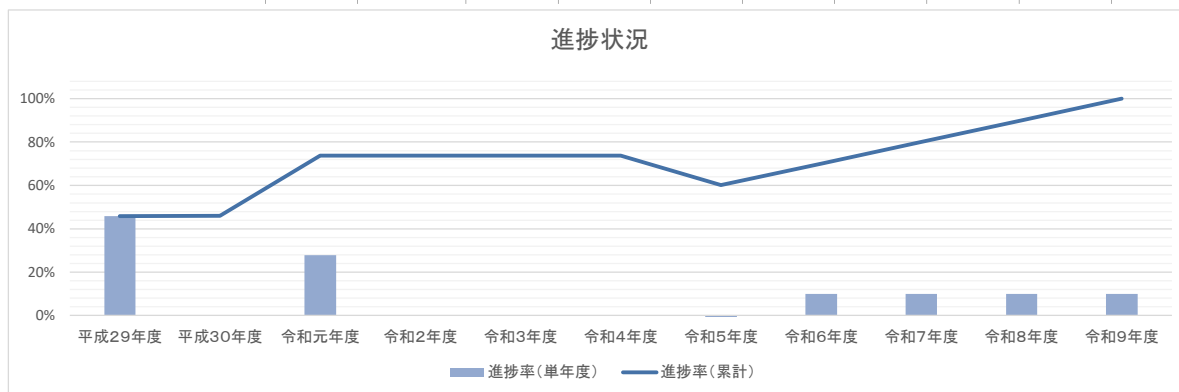
6. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
委託料	5,340,000	0	5,340,000	ひろしまクール&ウォームビズ運営業務
合計	5,340,000	0	5,340,000	(単位：円)

年度(単位:千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費(単年度)	4,211	4,799	4,837	0	3,184	4,000	5,340	7,836	7,836	7,836	7,836
事業費(累計)	4,211	9,010	13,847	13,847	17,031	21,031	26,371	34,207	42,043	49,879	57,715

7. 進捗状況等

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率(単年度)	46%	0%	28%	0%	0%	0%	-14%	10%	10%	10%	10%
進捗率(累計)	46%	46%	74%	74%	74%	74%	60%	70%	80%	90%	100%
年度別参加協力施設数(施設)	687	689	1,106	中止	中止	中止	902	1,052	1,201	1,351	1,500
								(見込)	(見込)	(見込)	(見込)



## 令和5年度 事業報告書

事業名	家庭における省エネ行動促進事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成29年度
担当部署	環境県民局環境政策課	終了年度	令和9年度

## 1. 目的及び目標（値）

全ての県民が地球温暖化問題への理解を深め、日常生活において省エネ行動を自主的かつ積極的に進めるために家庭における省エネ行動促進事業を実施する。

## 【目標】

- うちエコ診断制度の運用
- うちエコ診断件数：5,774世帯（平成29年度～令和9年度の累計）

## 2. 概要

家庭部門のCO2排出量の削減に向けて、県民一人ひとりの自発的な行動を促す普及啓発等に注力するため、家庭における省エネ行動促進事業を実施する。

## 3. 根拠法令等

なし。

## 4. 事業内容等

家庭における省エネ行動促進事業に係る広報業務（679,800円）

- 「うちエコ診断WEBサービス」の周知、広報業務

家庭における省エネ行動促進事業（1,493,800円）

- 地域協議会等での「うちエコ診断」を活用した普及啓発
- 「うちエコ診断WEBサービス」の集計業務
- 公衛協等の地域活動団体を対象とした普及啓発

令和5年度 事業報告書

事業名	家庭における省エネ行動促進事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成29年度
担当部署	環境県民局環境政策課	終了年度	令和9年度

5. 事業工程表

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
(1)	うちエコ診断委託契約	→			
(2)	うちエコ診断運用		→	→	→
(3)	うちエコ診断普及啓発	→	→	→	→

6. 事業費等

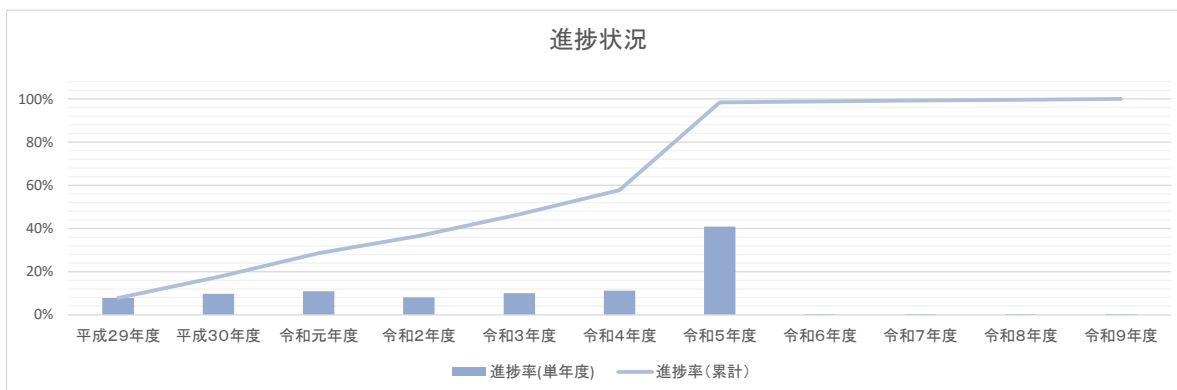
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
委託費	2,202,183		2,202,183	うちエコ診断運用・普及啓発費
合計	2,202,183		2,202,183	(単位：円)

年度(単位：千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費(単年度)	7,981	10,712	11,355	6,027	5,079	1,974	2,203	2,298	2,298	2,298	2,298
事業費(累計)	7,981	18,693	30,048	36,075	41,154	43,128	45,331	47,629	49,927	52,225	54,523

7. 進捗状況等

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率(単年度)	8%	10%	11%	8%	10%	11%	41%	0%	0%	0%	0%
進捗率(累計)	8%	18%	28%	36%	47%	58%	99%	99%	99%	100%	100%
うちエコ診断件数(累計件数)	454	1,016	1,643	2,107	2,687	3,333	5,689	5,710	5,732	5,753	5,774
うちエコ診断件数(年度別件数)	454	562	627	464	580	646	2,356	21	21	21	21

(見込) (見込) (見込) (見込)





事業番号⑤

## 令和5年度 事業報告書

事業名	瀬戸内海環境保全推進事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成14年度
担当部署	広島県環境県民局環境保全課	終了年度	令和9年度

### 1. 目的及び目標（値）

（目的）  
瀬戸内海の環境を良好に維持していくためには、多くの人々に海に対する関心や興味・愛着を持ってもらい、環境の維持や保全の取組に参加しやすい仕組みづくりが必要である。  
このため、関係市町と協力して、「せとうち海援隊」への活動支援を拡充し、県内の海浜における、清掃・美化活動や海岸・干潟生物調査等の環境保全活動を促進する。  
〈せとうち海援隊：瀬戸内海の海浜清掃、海岸・干潟の生物調査などを実施する団体で、県の認定を受けた団体。〉

（目標）  
せとうち海援隊 認定数 44団体（令和9年度）  
〈実績〉令和5年度 認定数 40団体

### 2. 概要

せとうち海援隊の活動支援  
(1) 環境保全活動用資材の提供  
(2) 傷害保険・賠償保険への加入

### 3. 根拠法令等

なし。

### 4. 事業内容等

(1) 環境保全活動用資材の提供  
海岸生物モニタリング調査に必要な教材や機材、また、海浜清掃活動に必要な用具をせとうち海援隊に提供し、瀬戸内海の環境保全活動への取組を支援した。  
〈提供資材〉軍手、タオル、ビブス、のぼり旗、火バサミ等  
(2) 傷害保険・賠償保険への加入  
当事業で実施する海岸生物調査や海浜清掃活動への参加者に対し、傷害保険・賠償保険を掛けた。  
〈実績〉令和5年度末 認定数 40団体（令和4年度末：39団体）

令和5年度 事業報告書

事業名	瀬戸内海環境保全推進事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成14年度
担当部署	広島県環境県民局環境保全課	終了年度	令和9年度

5. 事業工程表

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
(1) 海岸保全活動用資材の提供	→			
(2) 傷害保険・賠償保険への加入	→			

6. 事業費等

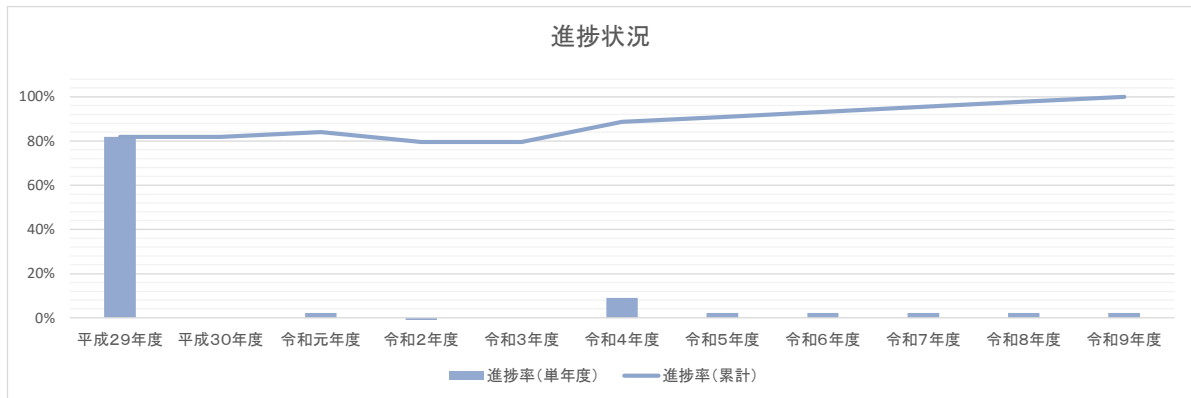
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
需用費（その他）	452,344		452,344	ロゴ入りタオル、瀬戸内海援隊ビブスなど
役務費	187,850		187,850	損害保険契約
合計	640,194	0	640,194	(単位：円)

年度（単位：千円）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費（単年度）	1,273	359	456	679	620	530	641	747	747	747	747
事業費（累計）	1,273	1,632	2,088	2,767	3,387	3,917	4,558	5,305	6,052	6,799	7,546

7. 進捗状況等

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率（単年度）	82%	0%	2%	-5%	0%	9%	2%	2%	2%	2%	2%
進捗率（累計）	82%	82%	84%	80%	80%	89%	91%	93%	95%	98%	100%
せとうち海援隊の年度別認定数（団体）	36	36	37	35	35	39	40	41	42	43	44

(見込) (見込) (見込) (見込)



## 令和5年度 事業報告書

事業名	希少動植物種生息地調査・保全事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成30年度
担当部署	広島県環境県民局自然環境課	終了年度	令和9年度

## 1. 目的及び目標（値）

県民が生物多様性の恵沢を将来に渡って享受するため、科学的情報に基づいて生物多様性を適切に保全し、県民の自然環境（生態系）の重要性に対する理解を促進する。  
 成果目標 自然観察会 参加人数 3,500名/年（令和9年度）

## 2. 概要

県民が自然環境（生態系）の保全の重要性に対する理解を深め、保全意識の高揚を図るため、県民に対し生きもの情報を分かりやすく提供し、自然環境（生態系）の保全の重要性を普及・啓発する。  
 このため、必要な調査や情報の蓄積を行い、ホームページや県広報誌等を通じて広く生きものの現状を県民に発信し、自然環境（生態系）の重要性を県民に訴求する。  
 併せて、次世代を担う子供達に自然環境（生態系）の保全を理解してもらうため、自然観察会を実施する。

## 3. 根拠法令等

広島県環境基本条例⇒第4次広島県環境基本計画  
 生物多様性基本法⇒未来へつなげ命の環！広島プラン～生物多様性広島戦略～（計画）  
 広島県野生生物の種の保護に関する条例

## 4. 事業内容等

- ①希少動植物種の調査及び普及啓発  
 ・県民に対し生きもの情報を提供するための必要な調査及び自然環境保全の普及・啓発にかかる自然観察会等の開催  
 委託事業の中では、市民（県民）モニタリングの機運上昇を目標としている。県民自らが生きもの情報収集の立役者となることにより、生物多様性保全の推進を目指す。このため、事業には、専門家を講師として招き、同定を前提とした生物写真の取り方・環境省生きものログを利用するための講習会型の観察会を複数年2回程度開催する。  
 <実績>R5：257名
- ②ヒョウモンモドキ保全地域協議会及び芦田川水系スイゲンゼニタナゴ保全連絡協議会への負担金  
 ・安定的な生息環境を保持するための保全対策及び普及・啓発（観察会及び普及啓発グッズ配付）  
 ・両協議会は、地元行政と地元住民による自然保護団体が連携して種の保護に当たることができるよう設立された。負担金はこれらの保全活動に必要な経費に当てられている。

令和5年度 事業報告書

事業名	希少動植物種生息地調査・保全事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成30年度
担当部署	広島県環境県民局自然環境課	終了年度	令和9年度

5. 事業工程表

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
(1) 委託事業発注			→	
(2) 調査・情報収集発信			→	
(3) 自然観察会			(生きもの観察会) →	
(4) 普及・啓発グッズ制作・配付				→

6. 事業費等

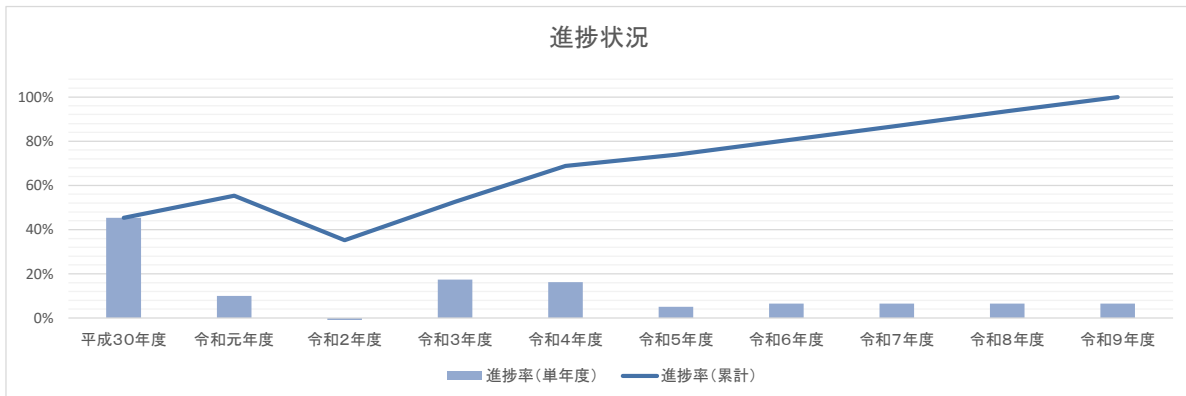
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
旅費	9,810		9,810	保全連絡調整会議、協議会
委託費	5,500,000		5,500,000	調査・普及啓発業務
負担金	400,000		400,000	協議会への負担金
合計	5,909,810	0	5,909,810	(単位：円)

年度(単位:千円)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費(単年度)	3,524	4,940	6,190	6,180	5,585	5,910	7,472	7,472	7,472	7,472
事業費(累計)	3,524	8,464	14,654	20,834	26,419	32,329	39,801	47,273	54,745	62,217

7. 進捗状況等

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率(単年度)	45%	10%	-20%	17%	16%	5%	7%	7%	7%	7%
進捗率(累計)	45%	55%	35%	53%	69%	74%	80%	87%	93%	100%
自然観察会の年度別参加人数(人)	1,588	1,938	1,230	1,839	2,408	2,584	2,813	3,042	3,271	3,500

(見込) (見込) (見込) (見込)



令和5年度 事業報告書

事業名	傷病鳥保護普及啓発事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成30年度
担当部署	広島県環境県民局自然環境課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

野生鳥類との共存に対する県民の意識を高めるため、児童をはじめ広く県民の鳥獣保護意識の醸成を図る。  
 成果目標 コンクール応募点数 400点/年（令和9年度）

2. 概要

2 概要  
 ○ 鳥獣保護意識醸成のため、昭和22年～毎年5月に実施されている愛鳥週間の普及啓発を行う。  
 ① ポスターの作成過程を通じて野生鳥類についての保護思想を高めるため、原画作品を募集する。  
 ② 県審査で入選作品を県内各地で展示し、愛鳥週間の普及啓発を実施する。  
 ③ 県審査で優秀作品9作品（特選3・特別6）を全国コンクールに応募する。

3. 根拠法令等

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律、広島県野生生物の種の保護に関する条例

4. 事業内容等

・ポスターの作成過程を通じて野生鳥類についての保護思想を高めるため、「全国愛鳥週間用ポスター原画作品」を募集し、優秀作品を全国コンクールに応募する。  
 ※ R5応募数：206作品（41校）  
 ・巡回展示は各管理者の自主催事と組み合わせて、県民の正しい鳥獣保護意識を高められるように工夫する。例としては、ポスター展示の期間に「探鳥会」を開催したり、広島県庁のギャラリー展示では、単県事業である「ヒナをひらわないで啓発事業」等のパンフレット等の配付も併せて行う。  
 ※ 5月から10月にかけて県内6カ所が入選作品の巡回展示を実施する。

令和5年度 事業報告書

事業名	傷病鳥保護普及啓発事業	新規・継続区分	継続
事項名	—	開始年度	平成30年度
担当部署	広島県環境県民局自然環境課	終了年度	令和9年度

5. 事業工程表

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
(1) 募集	→			
(2) 審査		→		
(3) 表彰			→	
(4) 県内巡回展示（前の年度の作品）	→			(5月～10月)

6. 事業費等

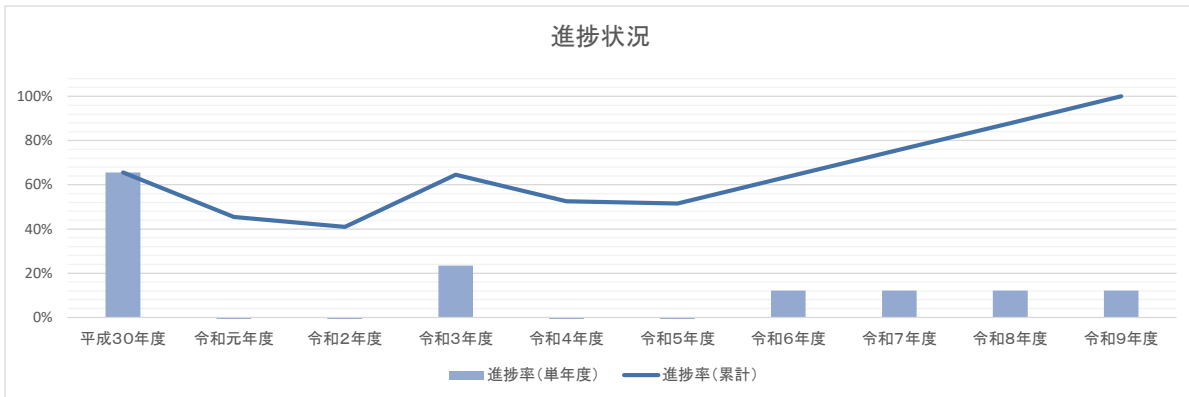
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
報償費	9,200		9,200	愛鳥週間ポスター作品審査会
旅費	4,150		4,150	愛鳥週間ポスター作品審査会
役務費	12,747		12,747	愛鳥週間 特選賞状筆耕料
合計	26,097	0	26,097	(単位：円)

年度（単位：千円）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費（単年度）	23	23	19	25	25	27	72	72	72	72
事業費（累計）	23	46	65	90	115	142	214	286	358	430

7. 進捗状況等

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率（単年度）	66%	-20%	-5%	24%	-12%	-1%	12%	12%	12%	12%
進捗率（累計）	66%	46%	41%	65%	53%	52%	64%	76%	88%	100%
コンクール年度別応募点数（点）	262	182	164	258	210	206	255	303	352	400

(見込) (見込) (見込) (見込)



## 令和5年度 事業報告書

事業名	スマートハウス普及促進事業	新規・継続区分	新規
事項名	—	開始年度	令和5年度
担当部署	広島県環境県民局環境政策課	終了年度	令和9年度

## 1. 目的及び目標（値）

（目的）  
ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けて、民生（家庭）部門において、スマートハウス等、住宅の省エネや再生可能エネルギーの導入に係る普及啓発を実施する。

（目標）  
ZEH住宅の選択を促すZEH建設に向けたビルダー／プランナーの累計紹介件数：250件以上（年間50件×5年間）  
（令和5年度～令和9年度の累計紹介件数）

## 2. 概要

民生（家庭部門）の温室効果ガス削減に資するため、広報活動等を委託により実施する。

- ビルダー等への取材・情報整理
- スマートハウス等普及啓発のための広報・イベント出展業務
- スマートハウス等普及促進セミナーの開催
- スマートハウス等普及促進に係る講師派遣

## 3. 根拠法令等

なし。

## 4. 事業内容等

- ビルダー等への取材・情報整理
  - ・スマートハウス等の建設に取り組んでいる業者に取材を行い、スマートハウス等のメリットを県民にPRできるように情報整理する。
- スマートハウス等普及啓発のための広報・イベント出展業務
  - ・「環境の日ひろしま大会」をはじめとした広島県内市町の環境イベントや住宅関係イベントを活用し、スマートハウス等の利点をPRする。
- スマートハウス等普及促進セミナーの開催
  - ・地域全体でスマートハウス等への理解を深め、普及につなげるため、県民に加え、工務店等を対象に、セミナーを企画し、実施する。
- スマートハウス等普及促進に係る講師派遣
  - ・スマートハウス等の普及啓発のため、県内で実施されるセミナーやイベントにおいて、講師を派遣する。

令和5年度 事業報告書

事業名	スマートハウス普及促進事業	新規・継続区分	新規
事項名	—	開始年度	令和5年度
担当部署	広島県環境県民局環境政策課	終了年度	令和9年度

5. 事業工程表

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
(1) 運営業務実施等	▶			

6. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
委託料	4,712,950	0	4,712,950	ビルダー等への取材・情報整理 セミナー講師派遣、イベント出展
合計	4,712,950	0	4,712,950	(単位：円)

年度(単位:千円)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費(単年度)	4,713	5,000	5,000	5,000	5,000
事業費(累計)	4,713	9,713	14,713	19,713	24,713

7. 進捗状況等

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率(単年度)	25%	19%	19%	19%	19%
進捗率(累計)	25%	44%	63%	81%	100%
ZEH住宅の選択を促すZEH建設に向けたビルダー/プランナーの紹介件数(累計件数)	63	110	157	203	250
ZEH住宅の選択を促すZEH建設に向けたビルダー/プランナーの紹介件数(年度別件数)	63	47	47	47	47

(見込) (見込) (見込) (見込)

